

臨床研究「パーキンソン病におけるニューロメラニン画像とSWIの有用性」について
国立病院機構水戸医療センターでは、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下の通りです。

① 研究の目的

パーキンソン病が疑われる患者においてニューロメラニン画像と磁化率強調画像(SWI)を撮影し神経メラニン変性の疾患および異常鉄沈着の評価、画像撮像法、およびコスト面などについて多角的に評価を行うことを目的としています。

② 研究対象者

許可日～2021年3月31日までに国立病院機構水戸医療センターでパーキンソン病が疑われる症例においてMRIを施行した患者

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2021年3月31日まで

④ 研究の方法

後ろ向き研究でパーキンソン病が疑われる患者において有用性を検討します。

⑤ 試料・情報の項目：画像データ・診療記録

⑥ 試料・情報の項第三者への提供について：提供しません

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ先

国立病院機構 水戸医療センター：〒311-3114 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280
所属・担当者名：放射線科 金居 啓介
電話：029-240-7711 (平日 9～17時)